



FEMA 第8区  
統合情報センター  
コロラド州デンバー

FEMA

日時: 2009年3月28日

No.: DR-1829-ND-NR-006

連絡先: FEMA 第8区ニュースデスク

(303) 235-4908

ノースダコタ州

セシリーフォン (701) 328-8100

# ニュースリリース

## 洪水発生時にはペットの保護を

ノースダコタ州ビスマーク 洪水が発生した場合、ペットの飼い主が少し注意をはらうだけで家庭のペットを守ることができます。ノースダコタ州緊急サービス局(NDDDES)と連邦緊急事態管理局(FEMA)は米国動物愛護協会とともに災害に備えて以下の事項を推薦します:

- 緊急時におけるペットのケアについて、地元の動物シェルター、動物愛護協会、獣医、緊急対応室などに相談してください。
- 緊急時に災害避難センターがペットを受け入れてくれるかどうか、あるいは水害地外の獣医や動物一時預け所がペットを受け入れてくれるかどうか確認してください。
- ペットのワクチン接種が最近のものであるか確認し、その記録書類を携帯してください。犬の収容には気管気管支炎の最新ワクチン接種が必要とされます。
- モーターかホテルに避難する予定があれば、その施設が緊急時にペットを受け入れてくれるかどうか確認してください。
- ペットの首輪がぴったりしており、最新の登録タグと狂犬病接種タグがついていることを確認してください。マイクロチップ技術によるペットの個体証明も検討してください(獣医に尋ねてください)。
- 数週間分の緊急用ペットフード、水、医薬品などの必需品の確保もおこなってください。
- 動物の写真を撮り、緊急時に携帯する重要書類の中に入れてください。
- 「ペットシッター」を頼んでいる場合は、災害時の避難計画について話し合ってください。

洪水が発生した場合は、室内にペットを取り入れてください。災害発生時には屋外にペットを放置せず、または決して鎖でつながないでください。洪水によってやむを得ず避難する場合はペットも連れて避難してください。ペットの行動が災害前、災害時、災害後に変化する可能性のあることを覚えてください。

ノースダコタ州動物保護委員会はペットの保護施設を現在設置中です。すでに保護施設1カ所がレッドリバーバレー公園広場に設置されました。さらに各地区で避難する市民のために動物シェルターを設置する努力が続けられています。バスで避難するファーゴ地区住民は、レッドリバーバレー公園広場のシェルターにペットを預ける必要があります。避難の期間、ペットは獣医支援チームによる手厚いケアを受けます。

災害に備えるための詳細な情報は [www.fema.gov](http://www.fema.gov) にアクセスしてください。または [www.ready.gov](http://www.ready.gov) へ。

FEMA は、自然災害、テロ活動、他の人工的災害を含むすべての危険から国を守り人命と財産を保護するため、リスクベースによる保護、対応、回復、緩和の包括的緊急事態処理システムによって米国を支援しています。